委 員 会 報 告

2015～2016年度　　No.1

第2回	委員会名	CAP委員会
	委員長名	L 阿部 かな子

開催 日時	2015年8月17日 月曜日　　17時30分 ～ 19時00分					
開催 場所	「Sweet」(住所:中央区銀座7－5－10 第2一越ビル4階)					
出 席 者		村木第1副地区ガバナー				
		L阿部かな子 委員長		L須山誠一郎副委員長		L 葛西智子副委員長
		L高橋秀人 委員		L今井龍司 委員		L関飛雄一 委員
		L林敦美 委員		L山田宏敬 委員		L須藤陽子 委員
		L松葉健 委員				
	出席オブザーバー					
次 第	司会・進行 L須山誠一郎副委員長					
	1	委員長挨拶				
	2	司会の選出(L須山誠一郎)				
	3	配布資料の説明				
	4	議事				
	5	日程確認・調整				
	6	次回開催確認〔9月7日(月)15時45分から〕				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	CAP委員会の今後の運営について(役割分担・方向性)				
	2	アクティビティ実施状況、予定の調査方法の説明・再確認				
	3	アクティビティ訪問レポート				
	4	各委員からの報告・伝達事項				
		以 上				
次回開催日時	2015年9月7日月曜日　　15時45分 ～ 17時30分					
場所	ライオンズクラブ330－A地区 キャビネット事務局 大会議室					

作 成 者	L松葉健

議　　題	審議経過事項の概要	
	1	**CAP委員会の今後の運営について（役割分担・方向性）**
		【運営】
		・委員会開催前に委員長及び副委員長にて打合せをしてアジェンダを作成。
		（各委員も上記打合せに参加していただいて構わない）
		・委員会開催前にアジェンダをメールで送信するので各自事前に確認。
		・事務連絡は総務であるL高橋秀人・L関飛雄一が担当。
		【役割分担】
		・各委員の役割分担は以下の通り。前回から一部修正あり（13・14リジョン）。
		1リジョン：L須山誠一郎、L今井龍司
		2リジョン：L小柳洋、L森永敏之
		3リジョン：L林敦美、L伊吹泰治
		4リジョン：L阿部かな子、L松葉健
		5リジョン：L高橋秀人
		6リジョン：L杉浦宏重
		7リジョン：L高橋秀人、L岩下浩之
		8リジョン：L葛西智子、L山田宏敬
		9リジョン：L関飛雄一
		10リジョン：L須藤陽子
		11リジョン：L内田嘉人
		12リジョン：L葛西智子
		13リジョン：L葛西智子、L関飛雄一
		14リジョン：L阿部かな子、L関飛雄一
		【方向性】
		・330A地区のアクティビティ活性化を図るために何ができるかを考える。
		（各クラブ単位だけでなく、地区単位での活性化を視野に入れて活動する）
		・各クラブがどのようなアクティビティを実施しているのかを調査するとともに、
		それを踏まえて各クラブにアクティビティの実施方法等について、悩み相談、御用聞き、
		情報提供や助言をする。
		・参考となる他クラブのアクティビティを紹介し、アクティビティの活性化や
		他クラブとアクティビティの合理化を図る。
		・上半期の目標：年末までに各クラブのアクティビティ実施状況等についての調査を完了。
		⇒次回以降の委員会で中間報告を行っていく。
		・上半期と下半期を通じて、CAP委員会の周知活動を行い、周知されたところで
		アクティビティに関する各クラブへのサポートやアワード等の活動をしていく。
		・CAP委員の活動はあくまでアクティビティに関する調査・助言等にとどまる。
		「アクティビティの人員が足りないのでCAP委員会から派遣してほしい」等の要請には
		応じない。
		・募金など他クラブとの合同実施の提案方法について
		①合同（連名）で実施　②収益金の金額をクラブ数で割る
		③収益金の金額を参加人数で割る
		・委員会内の連絡・活動報告は基本はメール、LINEを活用する。

議　　題	審議経過事項の概要	
	2	**アクティビティ実施状況、予定の調査方法の説明・再確認**
		【調査方法】
		・各クラブの会長・幹事等に電話して意見を聞く
		今年度の会長・幹事の連絡先については、近日中に交付される名簿を確認する、又は、
		キャビネット事務局に確認する等の方法により対応。
		・各クラブのホームページを確認する。
		・各クラブのアクティビティ等に参加して意見を聞く。
		⇒各クラブのアクティビティの予定等についてCAP委員会内で情報共有を図る。
		・ガバナー公式訪問・諮問会議等に出席して意見を聞く。
		⇒各リジョンの会合についてCAP委員会内で情報共有を図る。
		・キャビネット副幹事に協力をお願いするのも良いのではないか。
		・アンケート（詳細は下記）
		【アンケート】
		・各クラブに回答用紙を送付し、必要事項を記入のうえ返送してもらう。
		・回答用紙ドラフトを確認。質問「４」については、選択肢を明記した方が良いとの意見あり
		・回答用紙の文案を8月18日までに確定させて、同日付で各クラブに送付する。
		・回答用紙の最終版は委員会メールでCAP各委員に送信。
		・回答用紙の返送先は、メールでの返送はL関、FAXでの返送はL高橋とする。
		・回答用紙の返送期限は、平成27年9月20日とする。
		・次回委員会で回答用紙の回収状況を確認。返送のないクラブに対しては、CAP各委員
		分担し、且つおよびキャビネット幹事団に協力を得て督促をする
		・9月18日（金）までに全てのクラブから回答用紙を回収する。
		・アンケートの回収は、関Lがメールでの回収担当、高橋LがFAXでの回収担当とする。
		【その他】
		・複数のクラブが合同でアクティビティを実施した場合における収益の取扱いについては、
		①クラブ合同の収益として報告、②クラブ数で案分した金額を各クラブの収益として報告
		③クラブ毎の参加人数で案分した金額を各クラブの収益として報告
		する等の方法を説明。
		・ネパール震災緊急募金では上記②の方法を採用。このような方法を通じて、活性化して
		いるクラブがそうでないクラブをサポートすることが可能となる。
	3	**アクティビティ訪問等レポート**
		・L高橋、L関、L林より、アクティビティ調査結果および訪問結果の報告あり
		（報告資料の配布あり）

議　　題	審議経過事項の概要	
	4	**各委員からの報告・伝達事項**
		【フジコ・ヘミングコンサート】
		・平成28年3月11日に向けて、フジコ・ヘミングが東北でライブを開催する予定。
		・会場費については330-A地区で担当する予定であり、CAP委員会でその告知等をして
		いただきたいとガバナーより要請あり（チケット販売は東北地区のライオンズが担当）
		・CAP委員会から各クラブに対し、「上記コンサートをクラブのアクティビティとしたいので
		あれば是非ご参加ください」という発信をしていく予定。
		【アクティビティ・アワード】
		・アクティビティの活性化を図るため、アクティビティ・アワードの審査方法を工夫すること
		が検討されている。具体的には、
		①クラブ名を伏せてアクティビティの内容そのものを審査する、
		②平成28年9月6日に開催されるアクティビティ・アワードについて、330-A地区でその
		予選会を実施する
		③クラブ単位だけではなく、複数のクラブが協力し合ってアクティビティを成功させた
		こともの表彰の対象とする
		等の意見が出されている。
		【なでしこリーグ】
		・なでしこリーグが平成27年9月27日にひとめぼれ宮城スタジアムにて開催される予定。
		・上記イベントのスポンサーをすることにより、被災地の子供達に選手と手をつないで
		入場行進等する機会を提供できる。
		・費用は、スポンサー料、参加してくれる子供達のためのバスチャーター・弁当代等
		として合計約60万円を要する見込み。
		・「上記イベントをクラブのアクティビティとしたいのであれば是非ご参加ください」という
		発信をしていく予定。
		・総務担当に高橋Lをに加える。
		・議事録は、委員長・副委員長・総務担当が確認した上で、総務担当から
		全員に展開することとする。
		以　上